

四国歯学会 第67回例会 プログラム

日時:2026年3月5日(木)17:00より

講演会場:徳島大学歯学部講堂(3階)

+リアルタイム配信(Zoom)

ポスター会場:セミナー室(3階)

四国歯学会

※ 日本歯科医師会生涯研修事業の単位に認定されております。

四国歯学会員で自宅等でのリアルタイム配信を視聴される方は、3/3(火)までに四国歯学会HP上の登録フォームからご登録下さい。3/4(水)頃参加用URL、ミーティングIDやパスコードをご連絡させていただきます。生涯研修の単位を希望される方は、登録フォームに氏名と6桁のICカード番号を必ず記載して下さい。(現地で視聴される方はICカードリーダーを設置しております。)

尚、ZOOM参加にて生涯研修単位登録をご希望の先生は、当日例会終了後に、ZOOM画面に表示されますアンケートにご回答頂くよう、よろしくお願いいたします。アンケート回答と視聴ログ確認をもって、研修単位の手続きを行います。

※ 大学院先端口腔科学特論の時間数に含まれます。履修手帳をご持参下さい。

連絡先

四国歯学会学術担当

徳島大学大学院医歯薬学研究部 小児歯科学分野

岩崎 智憲, 赤澤 友基, 蔵本 瞳

前尾 慶, 鈴木 結加里, 水村 江里, 野田 万由

TEL 088(633)7359

E-mail:maeo.kei.2@tokushima-u.ac.jp

ポスター閲覧・討論

- 12:30 - 19:30 ポスター展示
16:10 - 16:50 ポスター討論(優秀発表賞選考:P1, 2, 3, 4, 5)

ポスター演題

P-1 Candidalysin Induces Barrier Dysfunction and Enhances Epithelial Permeability in Oral Epithelial Cells

○Resi Manua Yassa¹, Yasufumi Nishikawa², Yoshimune Iwata¹, Rie Kido¹, Yoritoki Tomotake², Hiromichi Yumoto¹

1 Department of Periodontology and Endodontology, Graduate School of Biomedical Sciences, Tokushima University

2 Oral Implant Center, Tokushima University Hospital, Tokushima University

P-2 ダウン症児における閉塞性睡眠時無呼吸の発症機序に関する包括的検討

—顎顔面形態・上気道流体解析および口腔周囲筋組織評価—

○杵築朋大、岩崎智憲

徳島大学大学院医歯薬学研究部 小児歯科学分野

P-3 Mechanical, Structural, and Morphological Properties of Ball Milled β -Tricalcium Phosphate Cement (β -TCP) Incorporating Copper(II) Chloride (CuCl_2) and Poloxamer

○Bunga Fauzia¹, Kazumitsu Sekine², Miwa Matsuyama¹, Akari Watanabe¹, Kenichi Hamada²

1 Department of Oral Health Care and Rehabilitation, Subdivision of Oral Health and Welfare, Institute of Biomedical Sciences, Tokushima University Graduate School, Tokushima, Japan

2 Department of Biomaterials and Bioengineering, Tokushima University Graduate School of Biomedical Sciences, Tokushima, Japan

P-4 *In situ* spatial transcriptomics uncovers postnatal maturation programs of satellite glial cells in the mouse trigeminal ganglion

○Lutfi Putra Perdana¹, Resmi Raju², Jeremie Oliver Piña³, Yoshizo Matsuka¹

1 Department of Stomatognathic Function and Occlusal Reconstruction, Graduate School of Biomedical Science, Tokushima University, Japan

2 Section on Craniofacial Genetic Disorders, Eunice Kennedy Shriver National Institute of Child Health and Human Development (NICHD), National Institutes of Health (NIH), Bethesda, MD, USA

3 National Institute of Dental and Craniofacial Research (NIDCR), National Institutes of Health (NIH), Bethesda, MD, USA

P-5 Comparative antibacterial activity of citrus essential oils against *Lactobacillus casei*

○Walid A. Abdelnaser¹, Kaname Miki¹, Tomoe Oya², Misaki Ichinomiya², Shino Suma¹,

Eiji Tanaka³, Kosuke Kataoka^{1,2}

1 Department of Preventive Dentistry, Graduate School of Oral Sciences, Tokushima University

2 Department of Oral Health and Welfare, Graduate School of Oral Sciences, Tokushima University

3 Department of Orthodontics and Dentofacial Orthodontics, Graduate School of Oral Sciences, Tokushima University

四国歯学会第67回例会

17:00 開会の辞 湯本 浩通 会長

特別講演

座長 渡邊 恵

17:05 ~ 17:55 「令和の大学人は研究費獲得と特許が大事！
(質疑応答含む) ~出来れば「大学単願」で多く企業とのコラボを目指せ！~」
大阪大学発ベンチャー株式会社 iCAT 代表取締役 CTO
大阪大学大学院歯学研究科 ID 推進センター特任教授
十河 基文 教授

教授就任講演

座長 湯本 浩通

18:00~ 18:35 「補綴歯科のパラダイムシフト：デジタル化と生体安全性の融合」
(質疑応答含む) 徳島大学大学院医歯薬学研究部 口腔顎顔面補綴学分野
渡邊 恵 教授

座長 湯本 浩通

18:40 ~ 19:15 「徳島大学口腔外科の臨床と展望」
(質疑応答含む) 徳島大学大学院医歯薬学研究部 口腔外科学分野
栗尾 奈愛 教授

19:20 ~ 19:30 表彰式 湯本 浩通 会長

19:30 閉会の辞 川人 伸次 副会長

注意事項

●ポスター発表について

- ・ポスターの大きさ 横 90cm×縦 130cm

演題番号（横 20cm×縦 20cm）は大会側で用意（左上端）

演題名・発表者名（発表者の前に○印を記入）・所属は、演題番号の右側の横 70cm×縦 20cm の範囲に記載

- ・進行について

12：30－19：30 ポスター展示

16：10－16：50 ポスター討論

（ポスターの掲示は 11：30 ～ 12：30 に行ってください。ポスター討論の時間帯は、発表者はポスターの前に立って閲覧者の質問に答えてください。各個人の発表は、口頭発表 5 分、質疑応答 2 分です。）

●講演，発表方法について

- ・発表は液晶プロジェクター，単写とします。
- ・Microsoft 社の Power Point を用いてスライドを作成してください。
- ・コンピューター（Windows PC と Mac）は発表者が御用意下さい。
- ・当日 3 月 5 日（木）13：00～14：00 の間に，動作確認を行ってください。

●ポスター発表者の中から，優秀発表賞を選考し表彰します。

●ポスター発表者の中で、事前抄録から内容が変更になった場合、3 月 19 日（木）までに 400 字程度の抄録を四国歯学会学術担当の前尾（maeo.kei.2@tokushima-u.ac.jp）宛てにメールでご送付下さい。

